

滝野川第五小学校 創立 100 周年だより Vol. 13

滝五小周年行事委員会

11月16日（土）記念式典・アトラクション



式典 「よろこびの言葉」「はじまりの歌」「ありがとう」

ピンと張り詰めた体育館に、5、6年生の澄んだ声が響き渡りました。滝五小の100年の歴史を読み解き、語り伝えた6年生、今、そして未来へと前を向いて進んでいこう、という意味を伝えた5年生。♪100年前の子供たちは～の歌詞の通り、「はじまりの歌」では在校生の代表として今の自分たちの姿を表現していました。3、4年生も加わって歌った手話歌「ありがとう」は、心からの感謝の気持ちが伝わって、やまだ区長様はじめ多くの来賓の皆様にも感動を伝えることができたと思います。「もっと滝五小が好きになった!」「100周年のこの年に、滝五にいられてよかった」とい子供たちの声が聞こえています。



金管バンド演奏「ボギー大佐」「インフェルノ」「ヤングマン」

校庭には全校児童とご来賓・地域・保護者の皆様含めて600人以上の皆さんの前で、堂々と立派な演奏を披露しました。金管バンドの児童は夏休み明けから毎朝練習を行い、初めてマーチングに挑戦しました。このアトラクションのために編成されたカラーガードチームは、わずか10日程の期間で練習を繰り返し、曲とマッチした素晴らしい演技を見せてくれました。協賛会の皆様に新調していただいた真新しい衣装が、一際光っていました。大勢のかたから拍手をいただいた児童の笑顔には、達成感と自信があふれていました。



カウントダウン隊 風船飛ばし

龍神太鼓の迫力ある楽しい演奏の余韻も覚めやらぬ間に、最後のアトラクションの風船飛ばしを行いました。各クラスから1名選ばれたカウントダウン隊のかけ声に合わせて、600個の風船が大空へと飛んでいきました。子供も大人も一緒に風船の行方をいつまでも追いかけて、みんながひとつになったように感じました。その後、千葉や群馬など5件の方から「届きました!」とのご連絡をいただきました。ご協力いただいたPTA役員、保護者ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

